

外国語教育メディア学会（LET）関東支部  
2012年度 研究研修部会活動報告

➤ eラーニング研究研修部会

2012年度 第1回研究会

日時：2012年10月27日（土）10：10～11：40

場所：東洋学園大学 本郷キャンパス 4・5号館 5402教室

内容：簡単らくらくウェブツール—5分の工夫で普通の授業をより効率的に—

講師：神田明延（首都大学東京）・塩谷幸子（立正大学）

➤ 音声・映像研究研修部会

2012年度 第1回研究会

日時：2012年9月8日（土）14：30～16：00

場所：早稲田大学 11号館 1105教室

内容：「デジタルストーリーテリングにおける映像と音声に関する考察」

講師：小野雄一（筑波大学）

2012年度 第2回研究会

日時：2013年3月16日（土）15：00～17：00

場所：東洋大学 川越キャンパス 図書館メディアセンター 3階第4PS教室

内容と講師：

1) 「メタ認知を鍛えるシャドーイング指導法」 塩谷幸子（法政大学）

2) 「映像教材利用—実験研究・映像心理学的視点から—」

生谷大地（東京大学大学院）

3) 「英語を学習する日本語母語話者による英語の/r/・/l/の知覚・生成—語学的背景やモチベーションとの相互関係—」

朝熊悠（東京大学大学院）

➤ 教材・教授法研究研修部会

2012年度は特に英語のライティングの指導と評価に重点をおき、筑波大学において月1回程度勉強会を実施するとともに、個人での研究を継続した。

勉強会のテーマは、「英語のスペリングの習得と評価」、「ライティングにおけるフォーカス・オン・フォームの指導」、「ライティングにおけるタスク構成の違いとその効果」、「ライティングの立案における言語の影響」、「リーディング教材のテキスト構造の違いが読解に与える影響」、「英語のスピーキング教材の談話標識の分析」等であった。加えて個人では、中学生と高校生のライティングにおける結束性の問題、医療従事者のためのポルトガル語のポッドキャストの作成、韓国の英語教科書の分析などの研究を行った。

➤ 学習環境研究研修部会

昨年度に引き続き、「災害に備える」についてまとめています。情報伝達の方法・手段・内容は、どんどん変化していくようです。それらをフォローしていくだけでも大変です。できる限り最新のものにできるよう今後も勤めますので、よろしくお願いいたします。

緊急連絡の手段、情報収集、地域情報のメーリングリストなどについて、リンクを中心にまとめてみました。通信情報収集など、基本情報、地域情報、の3つに大別されています。災害時の安否確認については、「災害用伝言板」、「171」、「web171」の利用が強く推奨されています。これらは、毎月1日と15日に「試用」できます。誰でも利用できます。慣れることも必要だと思いますので、是非試してしてみてください。固定電話、携帯、PHS、PCなどで使えます。

学習環境研究研修部会から、「災害に備える」をご覧ください。

➤ 早期外国語教育研究研修部会

部会の各メンバーが、英語習得に効果的なデジタル教材の在り方について検討・実践を進めた。また、ICT教育環境についての研究会に参加するなどして得た情報を報告し合った。2013年度には、広く参加者を募っての研究・研修会の開催を予定している。